



普通高等教育“十一五”国家级规划教材  
全国高等医药教材建设研究会规划教材



卫生部“十一五”规划教材  
全国中医药高职高专院校教材

供中医学、针灸推拿、中医骨伤、护理等专业用

# 针灸学

第2版

主编 汪安宁



人民卫生出版社

全国中医药高职高专院校教材  
供中医学、针灸推拿、中医骨伤、护理等专业用

# 针 灸 学

第 2 版

主 编 汪安宁

副主编 李学玉 屈玉明

编 者 (以姓氏笔画为序)

王 慧 (安徽中医药高等专科学校)

李学玉 (山东中医药高等专科学校)

李学智 (重庆医科大学中医药学院)

汪安宁 (安徽中医药高等专科学校)

屈玉明 (山西职工医学院)

龚晓军 (江西中医药高等专科学校)

人民卫生出版社

## 图书在版编目 (CIP) 数据

针灸学/汪安宁主编. —2 版. —北京:人民卫生出版社,  
2010.1

ISBN 978-7-117-12453-9

I. 针… II. 汪 III. 针灸学-高等学校:技术学校-  
教材 IV. R245

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2009)第 216632 号

门户网: <a href="http://www.pmph.com">www.pmph.com</a>	出版物查询、网上书店
卫人网: <a href="http://www.ipmph.com">www.ipmph.com</a>	护士、医师、药师、中 医、卫生资格考试培训

本书本印次封底贴有防伪标。请予识别。

## 针 灸 学 第 2 版

主 编: 汪安宁

出版发行: 人民卫生出版社(中继线 010-67616688)

地 址: 北京市丰台区方庄芳群园 3 区 3 号楼

邮 编: 100078

E - mail: [pmph@pmph.com](mailto:pmph@pmph.com)

购书热线: 010-67605754 010-65264830

印 刷: 北京智力达印刷有限公司

经 销: 新华书店

开 本: 787×1092 1/16 印张: 18.75

字 数: 456 千字

版 次: 2005 年 6 月第 1 版 2010 年 1 月第 2 版第 8 次印刷

标准书号: ISBN 978-7-117-12453-9/R·12454

定 价: 29.00 元

版权所有, 侵权必究, 打击盗版举报电话: 010-87613394

(凡属印装质量问题请与本社销售部联系退换)

# 全国中医药高职高专卫生部规划教材 第二轮修订说明

全国中医药高职高专卫生部规划教材第1版,是在卫生部教材办公室的组织规划下,以安徽、湖北、山东、湖南、江西、重庆、黑龙江等7个省市的中医药高等专科学校为主体,由全国27所中医药院校400余位专家教授共同参与编写,于2005年6月正式出版发行。该套教材及时缓解了中医药高职高专教材缺乏的状况,适应了中医药高职高专教学需求,对中医药高职高专教育的发展起到了重要的促进作用。

为了进一步适应中医药高等职业教育的迅速发展,提高教学质量,加强教材建设,2007年9月正式启动了该套教材的第二轮修订工作,并成立了新一届教材指导委员会及各专业教材评审委员会,以确保教材的编写质量。

本轮修订,取消了中西医结合专业的教材;整合了中医学、中药、针灸推拿、中医骨伤、护理等五个专业的教材目录,其中护理专业教材做了较大调整,并将专业名称从中医护理学改名为护理;新增了医疗美容技术、康复治疗技术两个新专业的教材。

此次修订是以第1版教材为基础,更加注重遵循专业培养目标,把握教材定位,适应特定对象(中医药专科学生)、特定限制(三年学制)的需要,并具有明显的中医药特色;注重全套教材的整体优化,淡化各门学科的独立完整性和系统性意识,尽量与本专业其他教材之间紧密联系、互相呼应,既要避免不必要的重复,又能防止重要内容的疏漏;严格把握教材内容的深度、广度和侧重点,突出应用型、技能型教育内容;避免理论与实际脱节、教育与实践脱节、人才培养与社会需求脱节的倾向;注重将中医药领域近年成熟的新理论,以及普遍推广的新知识、新技术、新成果,根据需要吸收到教材中来,体现新的时代风貌;树立“以人为本”的理念,以学生为中心,激发他们的创造力;各门教材的内容注意到与各行业职业资格考试内容紧密衔接,并着眼于社区就业需求,以利于学生就业;从体例编排、版面设计等方面,也力求新颖,以适应新时期的需要。

全套教材共86种,分两批出版,预计2010年7月出齐。其中的38种为教育部确定的普通高等教育“十一五”国家级规划教材。

# 第二轮全国中医药高职高专 卫生部规划教材目录

## 中医学专业

大学语文	主编	孙 洁	
中医基础理论	主编	何晓晖	
中医诊断学	主编	廖福义	
人体解剖学	主编	盖一峰	
生理学	主编	郭争鸣	
中药学	主编	杨 丽	
方剂学	主编	王义祁	
免疫学与病原生物学	主编	金 路	
药理学	主编	侯 晔	武继彪
病理学	主编	赵国胜	苑光军
诊断学基础	主编	李广元	
中医内科学	主编	肖振辉	
针灸学	主编	汪安宁	
推拿学	主编	邵湘宁	
中医外科学	主编	吴恒亚	
中医妇科学	主编	傅淑清	
中医儿科学	主编	刘百祥	
中医伤科学	主编	方家选	金晓东
西医内科学	主编	郭奉银	
西医外科学	主编	贾 奎	
西医妇产科学	主编	周梅玲	
西医儿科学	主编	金荣华	
医学心理学	主编	侯再金	
传染病学	主编	陈艳成	

## 中药专业

中医学基础概要	主编	宋传荣	何正显
中药方剂学	主编	李铁男	
无机化学	主编	冯务群	
有机化学	主编	卢 苏	
分析化学	主编	潘国石	
中药化学技术	主编	李 端	
人体解剖生理学	主编	刘春波	
药用植物学	主编	郑小吉	
中药药理与应用	主编	徐晓玉	
中药鉴定技术	主编	张钦德	胡志方
中药药剂学	主编	杨桂明	
中药炮制技术	主编	刘 波	
药用植物栽培技术	主编	宋丽艳	
药事管理与法规	主编	周铁文	

## 针灸推拿专业

经络与腧穴	主编	王德敬
针法灸法	主编	刘 茜
推拿手法	主编	那继文
针灸治疗	主编	刘宝林
推拿治疗	主编	周 力
小儿推拿	主编	佘建华

## 中医骨伤专业

中医骨伤科基础	主编	李 玄
中医筋伤	主编	涂国卿
中医正骨	主编	王永渝
中医骨病	主编	谢 强
创伤急救	主编	魏宪纯
骨科手术	主编	黄振元

## 护 理 专 业

护理人文修养	主编	胡爱明
护理学导论	主编	李如竹
护理药理学	主编	姜国贤
健康评估	主编	刘惠莲
基础护理技术	主编	张少羽
内科护理	主编	刘 杰 吕云玲
外科护理	主编	江跃华
妇产科护理	主编	林 萍
儿科护理	主编	艾学云
眼耳鼻喉口腔科护理	主编	肖跃群
传染病护理	主编	王美芝
精神科护理	主编	井霖源
急救护理	主编	孙永显
老年护理	主编	唐凤平
社区护理	主编	张先庚
中医护理	主编	陈建章 顾红卫

## 医学美容技术专业

美容解剖学基础	主编	杨海旺
美容手术概论	主编	李全兴
美容皮肤科学	主编	陈丽娟
美容实用技术	主编	张丽宏
美容中药方剂学	主编	黄丽萍
美容保健技术	主编	陈景华
医学美容调护	主编	陈美仁
化妆品与调配技术	主编	谷建梅
美容礼仪	主编	位汶军
医学美学	主编	沙 涛
美容心理学	主编	陈 敏
美容业经营管理学	主编	梁 娟

## 康复治疗技术专业

康复医学导论	主编	谭 工
临床医学概要	主编	王 萍
临床康复学	主编	邓 倩
中医养生康复技术	主编	王德瑜
言语治疗技术	主编	田 莉
作业治疗技术	主编	吴淑娥
物理治疗技术	主编	林成杰
康复评定	主编	孙 权



# 全国中医药高职高专教材建设 指导委员会名单

## 顾 问

刘德培 王永炎 石学敏 邓铁涛 任继学 于文明 孟 群  
洪 净 文历阳 沈 彬 赵 明 徐金香 吴恒亚

## 主任委员

赵国胜 邵湘宁

## 副主任委员 (按姓氏笔画排序)

于 跃 王义祁 王之虹 方家选 苏保松 李铁男 连建伟  
何晓晖 张同君 武继彪 呼素华 胡志方 郭伟星 黄振元  
曹文富

## 委 员 (按姓氏笔画排序)

王文政 王洪全 王德明 尹思源 刘福昌 江 滨 李治田  
李榆梅 吴文敏 何文彬 余甘霖 宋立华 张宏伟 张俊龙  
陈文松 金玉忠 金安娜 周英信 周忠民 屈玉明 凌宗元  
董辉光 傅淑清 廖福义

## 秘 书

马碚生 张 宏 徐超伍 孙 勇

再 版

## 前 言

针灸学是中医药学专业的临床课,是阐述针灸学基本理论和基本技能的一门学科,在中医临床学科中占有重要的地位。

根据卫生部教材办公室《全国中医药高职高专卫生部规划教材编写要求》、七院校教材编写委员会《全国中医药高职高专教材编写基本原则》以及针灸学教学大纲的要求,制定了本教材的编写提纲。

本次教材修订吸取以往教材的编写经验,结合教学实际和中医药高专层次界定教材的内容范围。本教材坚持科学性、继承性、先进性、实用性原则,注重突出高专特点和中医特色;坚持服从于中医药高专、中医类各专业培养目标,使学生通过本教材的学习,掌握针灸学的基本理论、基本知识和必需的实践操作技能,达到进入工作岗位前对知识能力的基本要求。本次教材修订比第1版更加简明,力求好学好教。

全书分上、中、下三篇,分别论述经络腧穴、针灸操作技术、针灸治疗。与其他教材比较,本教材在部分章节内容编排上进行了一些尝试,如在上篇的经络腧穴各论一章中,将任、督脉置于第一节介绍,以利学生更好地学习掌握十二正经的内容。下篇的针灸辨证方法一节中对脏腑辨证予以删除,以防与其他教材重复。书末附有古代针灸歌赋辑要、针灸治疗作用的现代研究概况、教学大纲等,供学习和教学参考。本教材由王慧、李学玉、李学智、汪安宁、屈玉明、龚晓军参加修订。

编写中医药高等专科教材可供借鉴的经验较少,虽经集体编审,但由于水平有限,不足之处在所难免,望各校师生和临床医生在使用过程中提出宝贵意见,以利提高完善。

《针灸学》编委会

2009年9月

# 目 录

绪论 .....	1
上篇 经络腧穴 .....	5
第一章 经络总论 .....	5
第一节 经络系统的组成 .....	5
一、十二经脉 .....	5
二、奇经八脉 .....	7
三、十五络脉 .....	8
四、十二经别 .....	8
五、十二经筋 .....	8
六、十二皮部 .....	8
第二节 经络的作用和临床应用 .....	9
一、经络的作用 .....	9
二、经络的临床应用 .....	9
第二章 腧穴总论 .....	11
第一节 腧穴的发展 .....	11
第二节 腧穴的分类 .....	11
一、十四经穴 .....	12
二、经外奇穴 .....	12
三、阿是穴 .....	12
第三节 腧穴的命名 .....	12
一、自然类 .....	12
二、物象类 .....	13
三、人体类 .....	13
第四节 腧穴的主治作用 .....	13
一、近治作用 .....	13
二、远治作用 .....	13
三、特殊作用 .....	14
第五节 腧穴的主治规律 .....	14

一、分经主治规律 .....	14
二、分部主治规律 .....	15
第六节 特定穴 .....	16
一、五输穴 .....	16
二、原穴、络穴 .....	16
三、俞穴、募穴 .....	17
四、郄穴 .....	17
五、下合穴 .....	17
六、八会穴 .....	17
七、八脉交会穴 .....	17
八、交会穴 .....	17
第七节 腧穴的定位方法 .....	18
一、体表解剖标志定位法 .....	18
二、“骨度”分寸定位法 .....	18
三、指寸定位法 .....	20
<b>第三章 经络腧穴各论</b> .....	<b>22</b>
<b>第一节 任脉、督脉</b> .....	<b>22</b>
一、任脉 .....	22
1. 会阴(23) 2. 曲骨(23) 3. 中极(23) 4. 关元(24) 5. 石门(24)	
6. 气海(24) 7. 阴交(25) 8. 神阙(25) 9. 水分(25) 10. 下脘(26)	
11. 建里(26) 12. 中脘(26) 13. 上脘(26) 14. 巨阙(26) 15. 鸠尾(27)	
16. 中庭(27) 17. 膻中(27) 18. 玉堂(27) 19. 紫宫(27) 20. 华盖(27)	
21. 璇玑(28) 22. 天突(28) 23. 廉泉(28) 24. 承浆(28)	
二、督脉 .....	29
1. 长强(30) 2. 腰俞(30) 3. 腰阳关(30) 4. 命门(30) 5. 悬枢(31)	
6. 脊中(31) 7. 中枢(31) 8. 筋缩(32) 9. 至阳(32) 10. 灵台(32)	
11. 神道(32) 12. 身柱(32) 13. 陶道(32) 14. 大椎(32) 15. 哑门(33)	
16. 风府(34) 17. 脑户(34) 18. 强间(34) 19. 后顶(34) 20. 百会(34)	
21. 前顶(35) 22. 囟会(35) 23. 上星(35) 24. 神庭(35) 25. 素髻(35)	
26. 水沟(35) 27. 兑端(36) 28. 龈交(36)	
附：冲、带、维、跷脉主治要点和交会穴表 .....	37
<b>第二节 手三阴经</b> .....	<b>37</b>
一、手太阴肺经 .....	37
1. 中府(38) 2. 云门(39) 3. 天府(39) 4. 侠白(39) 5. 尺泽(39)	
6. 孔最(39) 7. 列缺(40) 8. 经渠(40) 9. 太渊(40) 10. 鱼际(41)	
11. 少商(41)	
二、手少阴心经 .....	41
1. 极泉(42) 2. 青灵(43) 3. 少海(43) 4. 灵道(43) 5. 通里(44)	

6. 阴郄(44) 7. 神门(44) 8. 少府(44) 9. 少冲(45)	
三、手厥阴心包经 .....	45
1. 天池(46) 2. 天泉(46) 3. 曲泽(46) 4. 郄门(47) 5. 间使(47)	
6. 内关(47) 7. 大陵(48) 8. 劳宫(48) 9. 中冲(48)	
第三节 手三阳经 .....	50
一、手阳明大肠经 .....	50
1. 商阳(51) 2. 二间(51) 3. 三间(51) 4. 合谷(51) 5. 阳溪(52)	
6. 偏历(52) 7. 温溜(52) 8. 下廉(52) 9. 上廉(52) 10. 手三里(53)	
11. 曲池(53) 12. 肘髎(53) 13. 手五里(54) 14. 臂臑(54) 15. 肩髃	
(54) 16. 巨骨(54) 17. 天鼎(54) 18. 扶突(54) 19. 口禾髎(55)	
20. 迎香(55)	
二、手太阳小肠经 .....	55
1. 少泽(56) 2. 前谷(57) 3. 后溪(57) 4. 腕骨(58) 5. 阳谷(58)	
6. 养老(58) 7. 支正(58) 8. 小海(58) 9. 肩贞(58) 10. 臑俞(58)	
11. 天宗(59) 12. 秉风(59) 13. 曲垣(59) 14. 肩外俞(59) 15. 肩中俞	
(59) 16. 天窻(59) 17. 天容(60) 18. 颧髎(60) 19. 听宫(60)	
三、手少阳三焦经 .....	60
1. 关冲(61) 2. 液门(62) 3. 中渚(62) 4. 阳池(62) 5. 外关(62)	
6. 支沟(63) 7. 会宗(63) 8. 三阳络(63) 9. 四渎(63) 10. 天井(63)	
11. 清冷渊(63) 12. 消泅(63) 13. 臑会(64) 14. 肩髎(64) 15. 天髎	
(64) 16. 天牖(64) 17. 翳风(64) 18. 瘰疬(65) 19. 颅息(65) 20. 角	
孙(65) 21. 耳门(65) 22. 耳和髎(65) 23. 丝竹空(66)	
第四节 足三阳经 .....	67
一、足阳明胃经 .....	67
1. 承泣(68) 2. 四白(69) 3. 巨髎(69) 4. 地仓(69) 5. 大迎(69)	
6. 颊车(69) 7. 下关(70) 8. 头维(70) 9. 人迎(70) 10. 水突(70)	
11. 气舍(70) 12. 缺盆(70) 13. 气户(71) 14. 库房(71) 15. 屋翳(71)	
16. 膺窗(71) 17. 乳中(71) 18. 乳根(71) 19. 不容(71) 20. 承满(72)	
21. 梁门(72) 22. 关门(72) 23. 太乙(72) 24. 滑肉门(73) 25. 天枢	
(73) 26. 外陵(73) 27. 大巨(73) 28. 水道(73) 29. 归来(73) 30. 气	
冲(73) 31. 髀关(73) 32. 伏兔(74) 33. 阴市(74) 34. 梁丘(74)	
35. 犊鼻(74) 36. 足三里(74) 37. 上巨虚(74) 38. 条口(75) 39. 下巨	
虚(75) 40. 丰隆(75) 41. 解溪(76) 42. 冲阳(76) 43. 陷谷(76)	
44. 内庭(76) 45. 厉兑(76)	
二、足太阳膀胱经 .....	76
1. 睛明(78) 2. 攒竹(78) 3. 眉冲(78) 4. 曲差(78) 5. 五处(78)	
6. 承光(79) 7. 通天(79) 8. 络却(79) 9. 玉枕(79) 10. 天柱(79)	
11. 大杼(79) 12. 风门(79) 13. 肺俞(80) 14. 厥阴俞(80) 15. 心俞	
(81) 16. 督俞(81) 17. 膈俞(81) 18. 肝俞(81) 19. 胆俞(81) 20. 脾	

俞(81) 21. 胃俞(82) 22. 三焦俞(82) 23. 肾俞(82) 24. 气海俞(82)	
25. 大肠俞(82) 26. 关元俞(82) 27. 小肠俞(83) 28. 膀胱俞(83)	
29. 中膂俞(83) 30. 白环俞(83) 31. 上髎(83) 32. 次髎(83) 33. 中髎	
(83) 34. 下髎(84) 35. 会阳(84) 36. 承扶(84) 37. 殷门(84) 38. 浮	
郄(84) 39. 委阳(84) 40. 委中(84) 41. 附分(85) 42. 魄户(85)	
43. 膏肓(85) 44. 神堂(85) 45. 谿谿(85) 46. 膈关(85) 47. 魂门(85)	
48. 阳纲(86) 49. 意舍(86) 50. 胃仓(86) 51. 育门(86) 52. 志室(86)	
53. 胞肓(86) 54. 秩边(86) 55. 合阳(86) 56. 承筋(87) 57. 承山(87)	
58. 飞扬(87) 59. 跗阳(87) 60. 昆仑(87) 61. 仆参(87) 62. 申脉(88)	
63. 金门(88) 64. 京骨(88) 65. 束骨(88) 66. 足通谷(88) 67. 至阴	
(88)	
三、足少阳胆经 .....	88
1. 瞳子髎(90) 2. 听会(90) 3. 上关(90) 4. 颌厌(90) 5. 悬颅(90)	
6. 悬厘(90) 7. 曲鬓(91) 8. 率谷(91) 9. 天冲(91) 10. 浮白(91)	
11. 头窍阴(91) 12. 完骨(91) 13. 本神(91) 14. 阳白(91) 15. 头临泣	
(92) 16. 目窗(92) 17. 正营(92) 18. 承灵(92) 19. 脑空(92) 20. 风	
池(92) 21. 肩井(93) 22. 渊腋(93) 23. 辄筋(93) 24. 日月(93)	
25. 京门(93) 26. 带脉(93) 27. 五枢(94) 28. 维道(94) 29. 居髎(94)	
30. 环跳(94) 31. 风市(95) 32. 中渎(95) 33. 膝阳关(95) 34. 阳陵泉	
(95) 35. 阳交(95) 36. 外丘(96) 37. 光明(96) 38. 阳辅(96) 39. 悬	
钟(96) 40. 丘墟(96) 41. 足临泣(96) 42. 地五会(96) 43. 侠溪(97)	
44. 足窍阴(97)	
第五节 足三阴经 .....	99
一、足太阴脾经 .....	99
1. 隐白(100) 2. 大都(100) 3. 太白(100) 4. 公孙(100) 5. 商丘(101)	
6. 三阴交(101) 7. 漏谷(101) 8. 地机(101) 9. 阴陵泉(101) 10. 血海	
(102) 11. 箕门(102) 12. 冲门(102) 13. 府舍(102) 14. 腹结(102)	
15. 大横(102) 16. 腹哀(103) 17. 食窦(103) 18. 天溪(103) 19. 胸乡	
(103) 20. 周荣(103) 21. 大包(103)	
二、足少阴肾经 .....	103
1. 涌泉(104) 2. 然谷(105) 3. 太溪(105) 4. 大钟(105) 5. 水泉(105)	
6. 照海(105) 7. 复溜(106) 8. 交信(106) 9. 筑宾(106) 10. 阴谷	
(106) 11. 横骨(106) 12. 大赫(107) 13. 气穴(107) 14. 四满(107)	
15. 中注(107) 16. 育俞(107) 17. 商曲(107) 18. 石关(107) 19. 阴都	
(108) 20. 腹通谷(108) 21. 幽门(108) 22. 步廊(108) 23. 神封(108)	
24. 灵墟(108) 25. 神藏(108) 26. 彘中(108) 27. 俞府(108)	
三、足厥阴肝经 .....	109
1. 大敦(110) 2. 行间(110) 3. 太冲(110) 4. 中封(111) 5. 蠡沟(111)	
6. 中都(111) 7. 膝关(111) 8. 曲泉(111) 9. 阴包(111) 10. 足五里	

(112) 11. 阴廉(112) 12. 急脉(112) 13. 章门(112) 14. 期门(113)	
第六节 常用奇穴·····	114
一、头颈部穴·····	114
1. 四神聪(114) 2. 当阳(115) 3. 印堂(115) 4. 鱼腰(115) 5. 太阳(115)	
6. 耳尖(115) 7. 球后(115) 8. 上迎香(116) 9. 内迎香(116)	
10. 聚泉(116) 11. 海泉(116) 12. 金津、玉液(116) 13. 翳明(116)	
14. 颈百劳(116)	
二、胸腹部穴·····	117
子宫(117)	
三、背部穴·····	118
1. 定喘(118) 2. 夹脊(118) 3. 胃院下俞(118) 4. 痞根(118) 5. 下极俞(118)	
6. 腰眼(118) 7. 十七椎(120) 8. 腰奇(120)	
四、上肢部穴·····	120
1. 肘尖(120) 2. 二白(120) 3. 中泉(120) 4. 中魁(120) 5. 大骨空(120)	
6. 小骨空(121) 7. 腰痛点(121) 8. 外劳宫(121) 9. 八邪(121)	
10. 四缝(121) 11. 十宣(122)	
五、下肢部穴·····	122
1. 髌骨(122) 2. 鹤顶(122) 3. 百虫窝(123) 4. 膝眼(123) 5. 胆囊(123)	
6. 阑尾(123) 7. 内踝尖(123) 8. 外踝尖(123) 9. 八风(123)	
10. 独阴(123) 11. 气端(124)	
<b>中篇 针灸操作技术</b> ·····	125
<b>第四章 刺灸方法</b> ·····	125
<b>第一节 毫针刺法</b> ·····	125
一、毫针的结构、规格与检修、保藏·····	125
二、针刺练习·····	126
三、针刺前的准备·····	127
四、毫针刺法·····	129
五、行针·····	132
六、得气·····	134
七、针刺补泻·····	135
八、留针法·····	136
九、出针法·····	136
十、针刺异常情况的处理与预防·····	136
十一、针刺注意事项·····	139
<b>第二节 灸法</b> ·····	140
一、灸法的作用·····	140
二、灸法的种类·····	140
三、灸法的注意事项·····	145

第三节 拔罐法	146
一、罐的种类	146
二、操作方法	146
三、拔罐的作用和适应范围	148
四、起罐方法和注意事项	148
第四节 其他针法	149
一、三棱针法	149
二、皮肤针法	151
三、皮内针法	152
四、电针法	153
五、穴位注射法	154
附：割治法、埋线法	155
<b>第五章 耳针、头针</b>	<b>157</b>
第一节 耳针	157
一、耳与经络脏腑的关系	157
二、耳廓表面解剖	157
三、耳穴的分布	158
四、耳穴的部位和主治	159
五、耳穴的探查	167
六、选穴原则	167
七、操作方法	167
八、注意事项	168
第二节 头针	169
一、标准头穴线的定位和主治	169
二、头针的适应证	171
三、头针的操作方法	172
四、头针的注意事项	172
<b>下篇 针灸治疗</b>	<b>173</b>
<b>第六章 治疗总论</b>	<b>173</b>
第一节 针灸的治疗作用	173
一、疏通经络	173
二、扶正祛邪	173
三、调和阴阳	174
第二节 针灸治疗原则	174
一、补虚与泻实	174
二、清热与温寒	175
三、标本缓急	175



四、三因制宜 .....	176
第三节 针灸辨证方法 .....	176
一、八纲辨证 .....	177
二、经络辨证 .....	177
第四节 针灸配穴处方 .....	179
一、选穴原则 .....	180
二、配穴方法 .....	180
三、针灸处方的组成 .....	181
第五节 特定穴的临床应用 .....	182
一、五输穴 .....	182
二、原穴与络穴 .....	184
三、俞穴与募穴 .....	185
四、郄穴 .....	186
五、八脉交会穴 .....	186
六、八会穴 .....	187
七、下合穴 .....	187
<b>第七章 治疗各论</b> .....	189
第一节 内科病证 .....	189
一、中风 .....	189
二、眩晕 .....	191
三、头痛 .....	192
四、面瘫 .....	195
五、腰痛 .....	195
六、胁痛 .....	196
七、痹证 .....	197
八、痿证 .....	199
九、痫病 .....	200
十、癫狂 .....	201
十一、不寐 .....	202
十二、脏躁 .....	202
十三、惊悸、怔忡 .....	203
十四、感冒 .....	204
十五、咳嗽 .....	205
十六、哮喘 .....	206
十七、疟疾 .....	207
十八、呕吐 .....	208
十九、胃痛 .....	209
二十、黄疸 .....	210